

やっぺす！復興起業家フォーラム

女性、若者の起業が拓く 復興まちづくり、ひとづくり

日時：3月17日(日)13:00～16:50(12:30開場) 会場：石巻グランドホテル



石巻復興支援ネットワークが実施した起業支援プログラム「やっぺす！起業支援ファンド」の支援を受けて起業した女性、若者が、起業体験や被災地の復興にける想いを語ります。
復興に向けて活動するみなさん、復興を支援したいみなさん、これから活動に関わりたいみなさんの参加をお待ちしています。これから復興に向けて、起業したいという方も参加も大歓迎です。

日時：3月17日(日) 13:00～16:50 (12:30開場)

場所：石巻グランドホテル 2F 天翔の間

(宮城県石巻市千石町2-10 TEL0225-93-8111 JR石巻駅徒歩5分)

対象：復興まちづくりの活動や起業に関心のある方

定員：100名(先着順・託児あり)

参加費：無料

内容：(1)パネルディスカッション

「女性、若者の起業が拓く、復興まちづくり、ひとづくり」

ファンドの支援を受けて起業した3人が起業にいたる経緯や、起業後の奮闘ぶりを語ります。
また、復興まちづくりにおいて、女性や若者による起業の意義やその活性化策を考えます。

コーディネーター 田村太郎 (NPO法人edge 代表理事)

パネリスト 秋山京子 (おだってばりいで 代表)

阿部民子 (たみこの海バック 代表)

高橋正祥 (宮城ダイビングサービス High bridge 代表)

コメンテーター 紅邑晶子 (NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター代表理事)

(2)やっぺす！起業支援ファンド 復興起業家プレゼンテーション

ファンドの支援を受けて起業した20人が起業した事業内容について紹介します。

(3)復興起業家見本市(ブース出展&交流)

20人の起業家たちと来場者のコミュニケーションタイムです。

起業家ごとのブースがあり、サービス内容への質問や、商品の購入、試食もしていただけます。

申込み：①「ご所属」「お名前」「電話番号」「メールアドレス」を下記連絡先まで連絡ください。

②ホームページの申込フォームより申込ください。URL <http://www.yappesufund.jp>

連絡先：NPO法人 石巻復興支援ネットワーク(担当：松原、赤澤)

TEL 0225-23-5513 FAX 022-774-1723 Email fund@yappesu.jp

パネルディスカッション 登壇者

パネリスト



秋山京子（おだってばりいで 代表）

震災後、石巻のかあちゃんたちが集まり、「おだってばりいで」という会を結成。全国から支援のために送られたタオルを使って、お手拭のドレスタオルを製作する。自宅避難という状態の中で、みんなでワイワイ集まってものづくりすることが、精神的な心の癒しにもなった。現在、新商品の開発や販路拡大に向けて、毎日奮闘中。



コメンテーター

紅邑晶子（NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター代表理事）

テレビの制作会社勤務を経て、コピーライターとなり広告制作会社に勤務。35歳でフリーになった後、広告制作に関することへの疑問からNPOに興味を持つ。1997年11月には「せんだい・みやぎNPOセンター」設立に参加。昨年3月に立ち上げた、みやぎ連携復興センター代表も務める他、やっぺす！起業支援ファンドでは、起業支援対象者選定委員会の委員長を務めている。



阿部民子（たみこの海パック 代表）

山形県出身。南三陸町に嫁ぎ、養殖漁業に従事。震災で自宅や養殖施設など多くを失い、仮設住宅での生活を余儀なくされたが、かつて副業で海産物の販売した経験を活かして、南三陸町の美味しい物のイチオシの宅配販売をしたいと、やっぺす！起業支援ファンドに応募。



コーディネーター

田村太郎（NPO法人edge 代表理事）

兵庫県生まれ。高校卒業後、海外を放浪。在日フィリピン人向けレンタルビデオ店勤務等の後、1995年、阪神・淡路大震災で被災した外国人への情報提供活動に参加。東日本大震災の支援では「被災者をNPOとつないで支える合同プロジェクト（つなプロ）」等の発足にも参画。また、内閣官房に発足した「震災ボランティア連携室」で企画官に就任。震災ボランティア促進のための施策立案に携わった。2012年2月より復興庁上席政策調査官(非常勤)。



高橋正祥（宮城ダイビングサービス High bridge 代表）

仙台市生まれ。震災後、国内外でダイビングインストラクターとして活動した経験を活かし、遺体捜索やがれき撤去の活動を行う。約1年の活動を経て、三陸の海の現状や、海が復興していく姿を一人でも多くの方に知ってもらいたいとの思いから、石巻を拠点に、ダイビングサービス事業を始めることを決意。

やっぺす！起業支援ファンド 支援対象者（上記3名を含む計20名）

成澤英子	ほったて小屋（南三陸）被災女性の仕事づくりを目的に、ホタテ等海産物を提供する飲食店を開設
松岡由香利	まゆ工房彩（南三陸）戸倉発祥のまゆ細工の商品を製作、販売。仮設住宅で暮らす女性の雇用創出をめざす
田邊寛誠	(株)ジャパンヘリテイジ（石巻）石巻市北上尾崎地区の被災古民家を修復し、地域の交流の拠点等として活用する
古山隆幸	イトナブ石巻（石巻）石巻にITの拠点を設け、ソフトウェア開発・WEB制作を行う他、若者へのIT教育を実施
三野朋美	NPO法人コミュニティスペース復興デザイン（宮城）東北地方での除染活動を金沢大学の技術協力を得て実施へ
原田 豊	(一社)BIG UP 石巻（石巻）大街道地区にて、在宅支援活動を実施。住民の情報交換の場づくりや飲食店を営む
浅田史生	Just be（宮城）宮城県内の中小事業者に対し融資や補助金等の情報提供や専門家とのマッチング役を担う
村島弘子	移動支援レラ（石巻）移動が困難な被災者の送迎を実施。今後は高齢者、障害者の「福祉有償運送」事業開始へ
田中鉄太郎	omusubi（石巻）地域住民の仕事づくりとして、大漁旗を活用したバッグ、衣服、アクセサリー等を製作、販売
大矢中子	NPO法人メディアージ（石巻）住民主役のまちづくり実現に向け、市民メディアづくりの拠点を開設
貴田義人	(株)フェニックスエレメント（東松島）民家預かり型デイサービス「ぬくもり」を開業
小野美紀	こゆゆ（仙台）奥松島の民宿運営の経験を活かし、仙台市宮城野区に手作りにこだわり夕食の宅配事業を開始
三浦さき子	農漁家レストラン「慶明丸」（南三陸）仮設住宅に暮らす住民に、軽食や喫茶を提供する食堂経営を開業
阿部友美	(株)阿友美（石巻）女性の雇用創出を目的に、フラダンス衣裳・リゾートウェア専門店を開業
阿部美幸	カフェ1ねん1くみ（石巻）石巻市東部（渡波）地区に住民の憩いの場となる軽食喫茶店を営業
平野愛智	grid（石巻）雄勝石を利用した新しいプロダクト製作し、地域の新たな産業創出をめざす
門馬 優	TEDIC（石巻）仮設住宅、みなし仮設に在住の子どもたちを中心とした小中学生に対して学習支援を行う